

事業番号	07 02 03	事業改善シート (31年度実施事業分)	■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	地域内経済循環促進事業 (H30:しあわせバイ信州運動推進事業)	部局	産業労働部	課・室	産業戦略室	
		実施期間	H29 ~	E-mail	senryaku@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
総合的に展開する重点政策	2-2 地域内経済循環の促進					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	○県際収支が悪化(2010年:△2,498億円→2013年:△8,174億円)しており、県外への資金流出が続いている。 ○足腰の強い自立的な経済構造を構築するためには、地域外から稼いだ利益を地域内で循環させる割合を高めること求められる。 ○地域内経済循環の取組を更に県内に拡大する必要	31年度 要求額	6,792 千円
		職員数	1.20 人
目指す姿	○地域ににおいて地域内経済循環モデルを実証することで、県内他地域への取組の拡大につなげる。 ○一般県民、関係団体等の理解の促進と実践に向けた機運の醸成が図られる。 (主な実施内容:地域内経済循環モデルの実証、しあわせバイ信州運動のプロモーション)		

事業 コスト	区分(単位:千円)		29年度	30年度	31要求	31予算案	指標及びその達成状況				
	No	成果指標	29年度末	30年度末 (見込)	31年度						
					目標値	成果	達成状況				
予算額	前年度繰越										
	当初予算	8,888	1,500	6,792							
	補正予算		2,700								
	合計(A)	8,888	4,200	6,792	0						
Aの 財源	一般財源										
	県債										
	国庫支出金										
	その他	8,888	4,200	6,792	0						
決算額(B)											
概算 人件 費	職員数(人)	0.5	0.8	1.2							
	概算人件費(C)	4,051	6,482	9,722	0						
	概算事業費(B(A)+C)	4,051	10,682	16,514	0						
成果指標 設定理由	・地域内経済循環の取組を県内に拡大していくために、モデルを実践する地域数を目標とした。 ・しあわせバイ信州運動を県民を巻き込んだ運動として展開するには、運動の認知度を向上させる必要があることから、県民の認知度を目標とした。										

指摘事項等への対応	指摘事項・意見	対応
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	
--------------	--

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	31年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	30年度 (当初)	31年度	
					(要求)	(予算案)
1	地域内経済循環モデル実証事業	地域内経済循環モデル地域における取組の実証	0.70		5,500	
2	しあわせバイ信州運動推進事業	SNS等を活用したしあわせバイ信州運動の普及拡大	0.50	1,500	1,292	
		合計	1.20	1,500	6,792	0

事業改善シート附表

■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検

事業番号	事業名	地域内経済循環促進事業(H30:しあわせバイ信州運動推進事業)				部局	産業労働部		課・室	産業戦略室		
細事業 No	細事業名	項目	実施 方法	31年度 実施内容(予定)	31年度 実施内容(実績)	31年度 実施 状況	29年度	30年度	31年度			
							当初 (千円)	当初 (千円)	要求 (千円)	当初 (千円)	補正 (千円)	決算 (千円)
1	地域内経済循環モデル実証事業	地域内経済循環モデル実証委託費	委託	地域内経済循環モデル地域における取組の実証					5,500			
2	しあわせバイ信州運動推進事業	運動啓発プロモーション	委託	SNS等を活用したしあわせバイ信州運動の普及拡大			8,888	1,500	1,292			
合 計							8,888	1,500	6,792	0	0	0